

平成19年度新座市学校評価システム

自己評価書(新座市総計)

評価項目	No.	質問項目	評価の分布状況										
			0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、組織的に取り組んでいる。											
	2	教職員は、PDCAサイクルのもと学級経営や教科経営・分掌経営にあたっている。											
	3	学校は、事故やトラブルに対してのマニュアルを作成・掲示し迅速に対応できる体制を整えている。											
	4	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れるなど、組織的に環境美化に努めている。											
基礎学力の徹底	5	児童生徒は、落ち着いた状況の中で、学習内容を理解しようとしている。											
	6	児童生徒は、「文章を書く力」を高めたいという教職員の指導の結果、目的や内容に応じて文章を書くことができる。											
	7	教職員は、学力向上を目指し、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。											
	8	学校は、学習ルールを定めて授業を進めるなど、共通理解のもと指導にあたっている。											
	9	学校は、児童生徒が英会話に親しむことができるよう、国際化教育特区としての「英会話の時間」を推進している。											
規律ある態度の育成	10	児童生徒は、友達や教職員・来校者に進んであいさつができる。											
	11	児童生徒は、「です、ます」をつけるなど、場に応じた言葉遣いができる。											
	12	児童生徒は、いじめや意地悪な行為をすることなく、お互いの良さや努力を認め合って学校生活を送っている。											
	13	教職員は、自ら手本となるなど、児童生徒に対して規範意識を高める指導を行っている。											
の健康上・体力	14	児童生徒は、体力向上に向け、体育や部活動・外遊びに意欲的に取り組んでいる。											
	15	学校は、栄養バランスのとれた規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。											
と保護者・地域連携協力	16	教職員は、PTA活動や地域活動に積極的に協力している。											
	17	学校は、学校だよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題等について情報提供している。											
	18	学校は、保護者や地域と連携し不審者対策のパトロールや声かけ運動などを計画を立てて定期的実施している。											

四段階評価
3.27
3.20
3.37
3.22
3.05
2.76
3.20
3.27
3.42
2.82
2.66
2.82
3.21
3.09
3.29
3.04
3.27
3.35